

今年の年初のテーマ 捨てることかな実行中

手放すことで得られるものが大きくなる。運が入ってくる
 ということで 今年も積極的に手放す=捨てること
 を一と語っていると 妻が一番影響を受けて共感し
 くれて、家の中のものが思い切って1/3ぐらい手放すことが
 できました!! もう私もびっくりです。😊
 ポイントとして 使えるものを捨てるのは心苦しいので
 “お譲りする”ことを中心にすると行重しやあいようです。

どんな時に役立ったのがこちら

NET OFF を使ってみました!!

ネットオフとはみなさんご存知のブックオフのネット版です。
 インターネットに登録し、箱に詰め、^{ダンボール}メールをすると、クロネコヤマトが
 取りに来て、後日精算メール、振込まれる。という感じで
 お店に運んだり 査定を待っていたりする必要もなくとても簡単に
 使いやさく、「これまた使える!!」って思いました。

ちなみに今回は
 本が 207冊 → 4,473円
 新品おもちゃ 1個 → 500円

※ 本 207冊の内訳
 148冊 → 4,420円
 ※ 金持ちさんシリーズは 1冊 500円とか
 53冊 → 53円 (リサイクル料) とし
 6冊 → 0円

お地蔵さんだよ

2011年7月



ソニックジャパン 金沢支店 支店長
 (社)生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会(JAIFA)
 前本部副会長、石川県協会相談役(前会長)
 鳥越介順(とりごえ かいじゅん)

最後の晩餐

食時の時、妻との会話で
 「最後の晩餐があるとしたら何をメニュー
 に入れる?」という話を盛り上がった。
 「やっぱりごはんとおみそ汁は外せない
 よね...」
 とし私は「イカフライ!」と言うと
 妻は「それはおかしいわ...そんなに
 イカフライ好きやった?」
 私は「それはほめて...」
 その数日後 イカフライが食卓に!!
 揚げたてのイカフライをほおぼり
 ながら...「美味い!! やっぱりこれ
 最後の晩餐メニューに入れるわ」
 妻も「うんうん、これ私も入れるわ」

最近では
 次に売ることを前提に
 子供たちが携帯電話やipod
 等の小物の電化製品を買ったとき
 箱や説明書を丁寧に片付けて
 いる。まさに、次売ることを前提に
 購入しているようです。どう言えば
 私も最近、本に線を引いたり
 して読むのは止めてるんです。

病人は朝に走りに行く

例え話ですが(ちょっと極端に表現しています)

ある家庭のお母さんが病気になる。
 早く良くなって欲しいと願う娘が病気の母が
 少しでも重かなくても済むように、母の替わり
 に夜中に掃除や洗濯をしてあげました。
 翌朝、病気の母は少し元気になり、大好きな
 ランニングに出かけます。すると娘は
 「何でそんなことするの 私は昨夜...」
 と言うでしょう。

ランニングに行くのは極端な話ですが
 趣味のテニス、又は仕事に出かける
 等々 よくあることと思います。

相手のことを思い してあげたこと
 相手がこうなって欲しいと思っ
 て 又は良かれと思っ してあげたことに
 期待通りにならなくて 苦しい思
 いをすること、多くないですか?
 優しい人ほど 夕夕いはず。
 「病人は朝に走りに行く」の法則
 として おもしろおかしく覚えておく
 心が軽くなりますよ